SULTER

safety & useful 発行 No276

2020年11月10日(株) マルジン

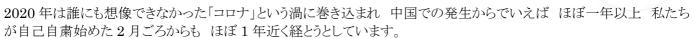
福井 TEL 0778-27-7200 FAX0778-27-7201 名古屋 TEL 0586-81-1895 FAX0586-81-1896 新潟 TEL 0258-94-5772 FAX0258-94-5773 福島 TEL024-983-3970 FAX024-983-3971

あっという間に 11 月、来月はもう師走です。コロナ禍の 2020 年が終わろうとしています。

今年は大雪になるのでは?という予想が大方ですが 今のところ大変気持ちの良い秋らしい日が続いています。 延長距離数の長い現場も多く 雪の到来が心配な毎日です。

もう 高地では雪道になっているところもあって 社用車を随時冬タイヤに交換しているところです。 白い雪を見ると 現場が一斉にあわただしくなり「撤去工事」のご連絡が 一斉に入電したりします。 毎度のことではありますが身は一つ 慌ててもどうしようもありません。

ともかく「気忙しくても 慌てず事故なく安全に」と 言い聞かせて現場に向かうしかありません。



今年流行したもののランキングが発表されていましたが 一位の「鬼滅の刃」に続くのは「マスク不足」らしいです。

本当にひどかったですね・・・市場に常にあるようになった今になって思えば ありえない金額でも ともかく我先にと 求めたものです。マルジンも 社員に配りたいマスクを 中国から買い付けておられるという眼鏡会社さんに 融通していただいたり・・・大騒動でした。市場にマスクがなくなってくると 日本の女性は「手作りマスク」で補うようになり 最近はマスクを「ファッションの一部」として いろいろな工夫をされ それは海外からも称賛の嵐だったようです。

不足したら知恵が出る、人間は へこたれない強さがありますね。2021年も マスクを着けてコロナとともに 始まり そして終わるのでしょうか? しかし できるならば もういい加減にしてほしいのですがね。

年末までにという希望的見込みだった ワクチン投与も 臨床試験の副作用などで どうもうまく供給できていないような報告ですし なかなか制圧までの道のりは長いように思えます。

「インフルエンザにかかったので休みますね」「熱下がって3日は自宅待機してくださいね」というように「コロナにかかっちゃって 陰性になるまで休みますね」と インフルエンザと並ぶ普通の疾病のように 皆があまり気にしなくなるのでしょうか? 一時ほど右往左往しなくなったのは「慣れ」でしょうか? でも 静かに微増しているうちに 日本も感染者数が10万人を超えてまだ毎日増え続けています。こういう状態でもやはり経済を後押しするGOTOキャンペーン 北朝鮮では「コロナにかかったら 怠慢罪で死刑もありうる」とか・・・感染者ゼロという話なのに 何故?やっぱり蔓延しているのかもしれないですね。しかし、こうなると 熱が出ようが肺炎になろうが「コロナ」だと 自己申告する人が少なくなるのでは?昔 疫病の村を焼き払ったとかいうドラマのシーンのようです。私たちは 日本でよかったなあ~と思わざるを得ません。日本政府の対応に対し「もっと規制が必要だ 手ぬるい」「GOTOキャンペーンにしても不公平だ バラマキだ」「こんな保障だけではやっていけない」等々 いろいろな批判が飛び交っています。

言いたいことを言える幸せ ありがたいことだと思います。自分が決定する立場になったらと考えると 何事もそうですが、 そうそう文句だけいう事は なかなかできないものですけれど・・・。

さて、世界に そして日本に大きな影響のある「アメリカ大統領選挙」激戦の末の開票結果が待たれましたが・・・ 日本の選挙とは違い 州ごとの決戦で勝った人があらかじめ決めている州の持ち人数 3人とか15人とかを得票として 270人を獲得できた人が「勝利」となるわけですが 負けた人が「敗北宣言」をしない限り終わらないとか 今回初めてア メリカ大統領選挙の仕組みをわかった人が多いのではないでしょうか?

なおかつ 今回コロナの影響もあり「郵便投票」を選択できるようにしたため 多くの人が郵便投票をしたようです。 その数・・・なんと1億を優に超え 日本の総人口より多いのですから さすがのアメリカですね。驚きです。

開票が始まるとバイデン氏が優勢、トランプ氏は「無効だ!裁判だ!」とツイートをしているようですが「潔く負けを認める」という言葉は彼の辞書には無いようで未だ決せず。 いつ決せるのか? 大国の動向に目が離せません。11/10 記

マルジ 11 月のカレンダー						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

〈モノレールレンタル料(賃料)の一覧表〉

「モノレールレンタル料(賃料)の一覧表」あいでn 本年4月に改訂されております。

ご入用の方は

マルジン(0778-27-7200)までご連絡ください。

S&Uだより 株式会社 マルジン

2020年11月第276回は~モノレール荷物台車に人は乗ってもいいの?~について

先日、お客様よりお問い合わせがありました。「モノレールの台車に人は乗ってはいけないの?」「モノレールの台車に取り付け簡単な椅子があるといいのに」「乗っていけないのなら 法的な何か規制がある の?」「あれば その資料が欲しいのだが」とのことでした。

日本では、1966年に、当初は主にみかんを初めとする 果樹栽培の、急傾斜地での労働軽減を目的とした農業 用モノレールがニッカリと米山工業株式会社によっ て 開発・販売されました。これらは摩擦ではなくラッ ク・アンド・ピニオンで車輌を駆動するようになっています。 速度が遅いという欠点はありましたが、勾配 には強く、 最大45度まで許容できました。この農業用モノレール は、基本的に物資輸送用であり 人間が乗ることは想定 されていませんでした。

しかし、その物資輸送用モノレールに無理やり乗車する者が後を絶たず、しばしば死傷事故を引き起こしたのです。そのため、「乗車することを止められないのならば、安全に乗車できるシステムを」という方向で、農林水産省・厚生労働省・経済産業省なども参加して安全基準などを定める方向に至りました。

空中に架設された一本のレール上を走行する、いわゆるモノレールは鉄道や遊園地だけではなく、工事現場や農作業現場でも採用され、特に農業用途では果樹園等での運搬作業を中心に、幅広く利用されています。農用のモノレール(以下、単軌条運搬機)には非乗用型と乗用型があります。非乗用型の機械は動力車であるけん引車と荷物台車から構成され、人が乗るための座席は設置されておらず無人での走行が前提です。

発進は地上の作業者が発 進停止レバーを発進側に 倒すことで行い、停止は軌条 (レール)に設置した停止程(ストッパー)により発 進停止レバーを停止側に戻すことで行います。 乗用型の機械はけん引車と荷物台車の間に、傾斜に応 じて 角度を変えられる座席を備えた乗用台車を連結しており、停止程による自動停止だけではなく、運転 者が任意の場所で手動停止させることができます。

単軌条運搬機は急傾斜地で作業を行う場合が多く、 万が一の暴走等を防ぐための安全対策として、けん引車には駐停車ブレーキ・降坂ブレーキ・緊急ブレーキが、乗用台車にも駐停車ブレーキ・降坂ブレーキが装備されています。このように 荷物台車に乗るためにただ取り外し ができる座席をつけてよいものではありません。 荷物台車には 一番のネックである 単体でのブレーキが搭載されていないのです。

モノレール本体には「駐停車ブレーキ、緊急ブレーキ、 降坂ブレーキ」が装備されています。そこに連結棒、 連結チェーン等で台車を連結して荷物の運搬を可能 にしています。もしも・・・ですが 経年劣化や 何か の 衝撃で台車との連結部が破損したら、台車はジェット コースターのように逆走して死傷事故を起こす可 能性 が高いのです。

今回同様 御利用のお客様の中には「取り外しが簡単なアタッチ メント式の椅子が常備されているといいのに」と言われる方もおられます。

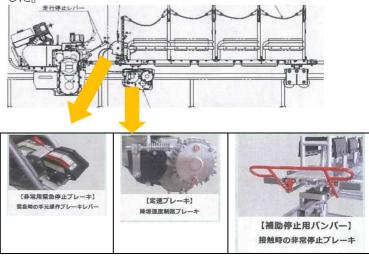
荷物台車(平台車)に ブレー キ付のローラーをセッティングすれば安全度はUPいたしますが、手元に緊急停止ブレーキが装備されたものではありませんので「乗用台車」とは言えません。

ましてや ブレーキ付ローラーは価格も高く、荷物台車に装備するとなると 過酷な積載物の運搬に耐える為破損の可能性も高い訳で 維持管理費等を含めますと 乗用台車を投入するほうが安価となるだろうと思われます。

もちろん「荷物台車に乗ったから」といってすぐに罰せられるというものでもありません。そこまでの規制 はありません。

だからと言ってメーカーやマルジンか ら「乗ってもいいですよ」とお勧めしたり 了解したりすることはありません。

よって お問い合わせのお客様にも 林業用単軌条運搬機安全管理要綱の「基発第261号」で 乗用台車には本機とは別の制動装置や座席・保護のための囲いが必要と記載あり農作業安全のための指針や 工業協会のモノレールハンドブックに非乗用型モノレールには乗車してはいけないと記載があること をご紹介しました



お客様の社内で 乗用台車の台車と 普通の荷物台 車とは何 も変わりがないのではないか?だから乗って もいい のでは?というような話が出たそうです。 平台車の部分は同じでも上記の図のように 緊急停止 のブレーキ、速度が異常に早くなったら制御する定速 ブレーキ 本機の手が届く位置にある走行停止レバー 等で暴走を防ぐように安全対策されています。 それであっても もしも 荷物台車に乗車されて 事故など何かあったら 責任は自己にあるということで す。ご注意ください。どうぞご安全に